

サポート研修講師等養成「人権・同和問題Ⅰ」

【日 時】	第1回 令和3年5月13日(木)・14日(金) 9:00~17:00
【会 場】	特別区職員研修所
【受講者数】	35名
【講 師】	特別区職員研修所 職員 弁護士 師岡 康子 氏 (公財)東京都人権啓発センター 和田 正幸 氏 東日本部落解放研究所 事務局長 鳥山 洋 氏
【研修内容】	<p>&lt;目的&gt;</p> <p>人権・同和問題の基本的知識や現状を学び、講師として同和問題をはじめとするさまざまな人権課題に対する正しい理解と知識を深める。</p> <p>&lt;内容&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 「人権・同和問題研修」について</li> <li>② 基本的人権とネット社会</li> <li>③ さまざまな人権問題</li> <li>④ 東京の人権問題及び行政の取組</li> <li>⑤ 被差別部落の歴史と解放への歩み</li> </ol>
【受講生の声】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権・同和問題について、2日間じっくり学べたことは、理解を深めるために自分には必要だったと感じました。これを機に、人権について自分でももっと学びたいと思います。</li> <li>・行政に携わる者である以前に、社会を構成する一人の人間として、人権問題の解決に向けてどのように取り組んでいくべきかを考える、貴重な研修でした。</li> <li>・様々な人権問題についての現状意識を深めることができました。管理職として適切な人権感覚を持ち、苦しんでいる人々の立場を十分理解した上で、課題解決に向け必要な政策を積極的に推進していきたいです。</li> <li>・人権について広く知識を得ることができました。実際の対応や講師となったときに必要な内容であったと思います。新たな視点、近年の情報を踏まえた理解を得ることができました。</li> </ul>